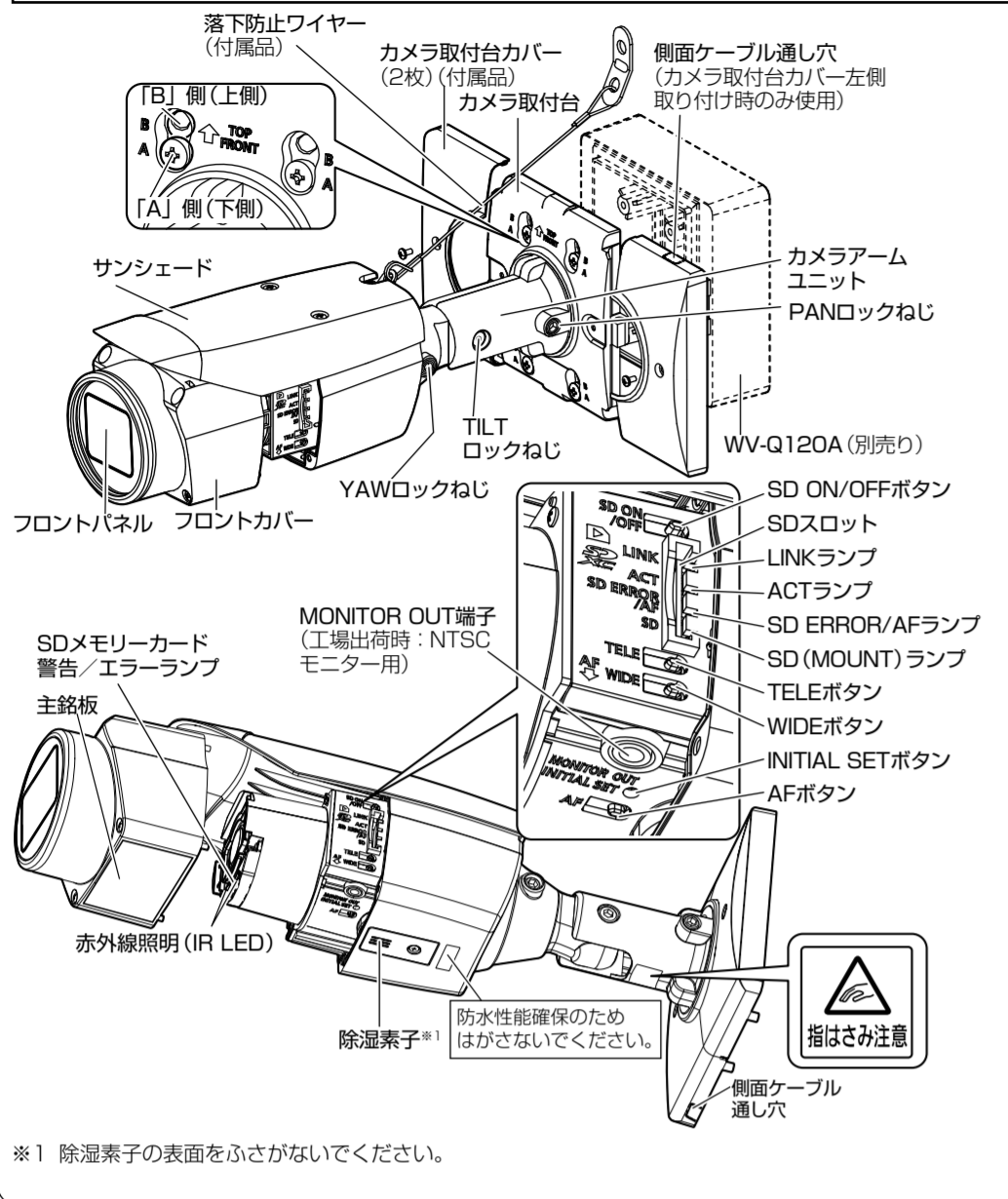




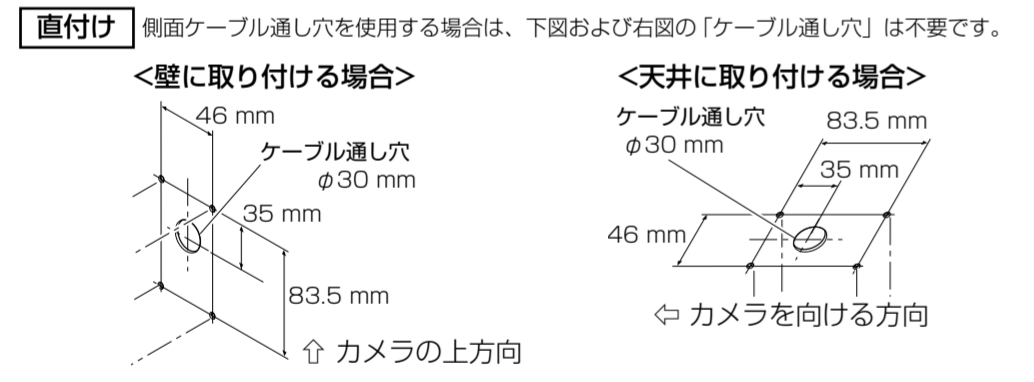
**各部の名前**



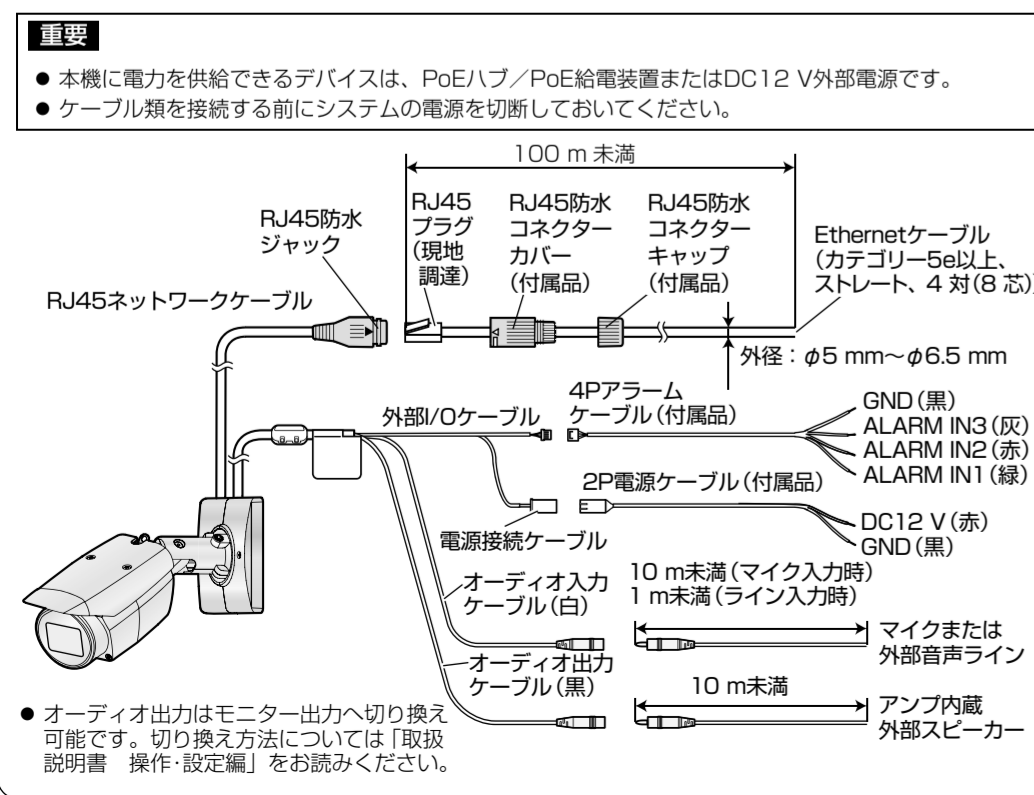
**Step1 準備をする**

- 落下防止ワイヤーを取り付ける。
- フロントカバーを取り外す。  
保護フィルムは外さないでください。
- 必要な場合はSDメモリーカードを挿入する。  
SDメモリーカードの取り付け・取り外しについては右下の「SDメモリーカードの取り付け・取り外し」部分をお読みください。

**Step2 設置面を加工する(取付タイプに合わせて加工する)**



**Step3 ケーブルを接続する**



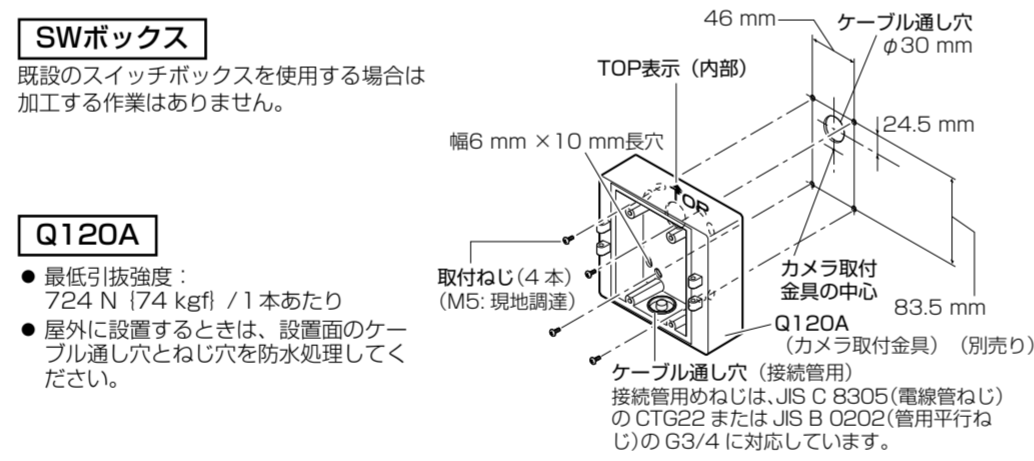
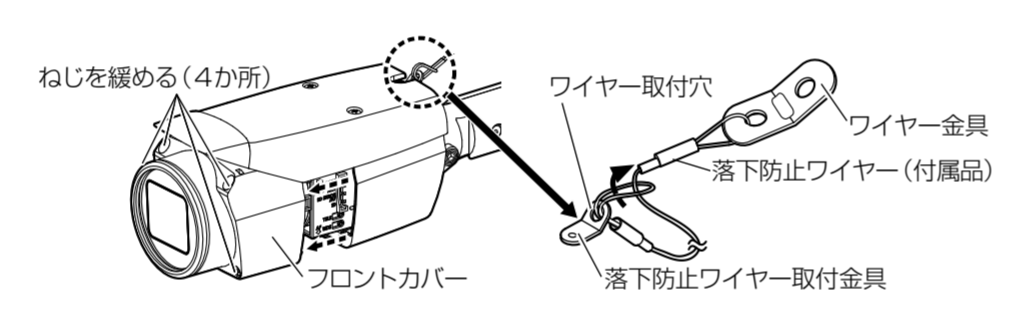
**■ランプ**

**メモ**

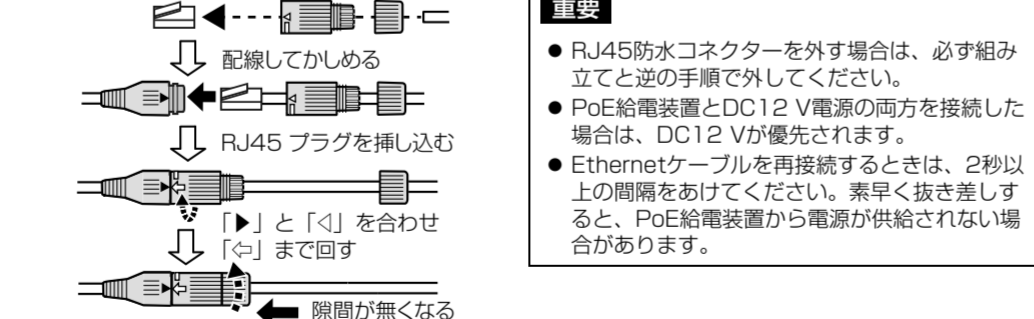
- ランプの点灯/点滅はソフトウェアの設定で常時消灯にすることができます(初期状態は点灯および点滅)。設定については「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

<b>LINKランプ</b> 接続機器と通信可能になったとき	橙点灯
<b>ACTランプ</b> カメラがデータ送受信時	緑点滅(アクセス中)
<b>SD (MOUNT) ランプ</b> SDメモリーカードを挿入して認識できたとき	消灯→緑点滅→消灯
SDメモリーカード挿入後、SD ON/OFFボタンを押し(1秒以下)、保存可能な状態になったとき	消灯→緑点灯
SDメモリーカードに保存できる状態のとき	緑点灯
SD ON/OFFボタンを長押し(約2秒間)してSDメモリーカードを(録画中)取り出すとき	緑点灯→緑点滅→消灯
SDメモリーカードに異常が発生している場合や未使用に設定している場合など保存できない状態のとき	緑点灯→消灯
<b>SD ERROR/AFランプ</b> AF(オートフォーカス)実行中	赤点滅(1回/秒)
カメラが起動中	赤点灯
正常にSDメモリーカードが認識されたとき	赤点灯→消灯
起動後SDスロット未使用もしくはSDメモリーカード異常が検出されたとき	赤点灯→赤点灯のまま
<b>SDメモリーカード警告/エラーランプ(初期状態は消灯)</b> 警告状態を検出したとき (警告検出条件: 稼働時間 6年経過、上書き回数 2,000回超過)	赤点灯
エラー状態を検出した場合(エラー検出条件: ライトエラー、リードエラーなど)	赤点滅

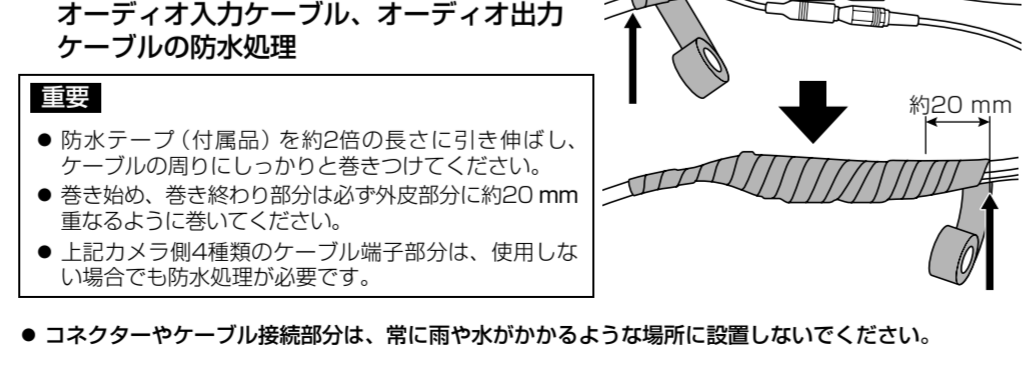
- ボタン**
- INITIAL SETボタン(初期化ボタン/NTSC⇄PAL切替ボタン)**  
本機を初期化する場合は、以下の手順で実施してください。正常に起動しない場合は、もう一度やり直してください。ボタンを短く押し(1秒以下)と、MONITOR OUT端子の出力を切り換えることができます(NTSC⇄PAL)。工場出荷時はMONITOR OUT端子出力はNTSC出力になっています。
  - 電源を切る** → ボタンを押しながら電源を入れる\* → ボタンを必ず離す → 約2分 → 本機が起動して、ネットワーク設定データを含む設定が初期化される  
※初期化中は電源を切らないでください。正しく初期化されない場合や故障の原因になる場合があります。
  - SD ON/OFFボタン**  
・ボタンを押す(1秒以下)とSD(MOUNT)ランプが緑点灯し、SDメモリーカードへのデータ保存が可能になります。  
・ボタンを長押し(約2秒間)するとSD(MOUNT)ランプが消灯し、SDメモリーカードの取り出しが可能になります。
  - AFボタン** ボタンを押すと、自動でフォーカスを調整します。
  - TELEボタン** ボタンを押すと、ズーム(倍率)を「望遠」方向に調整します。
  - WIDEボタン** ボタンを押すと、ズーム(倍率)を「広角」方向に調整します。



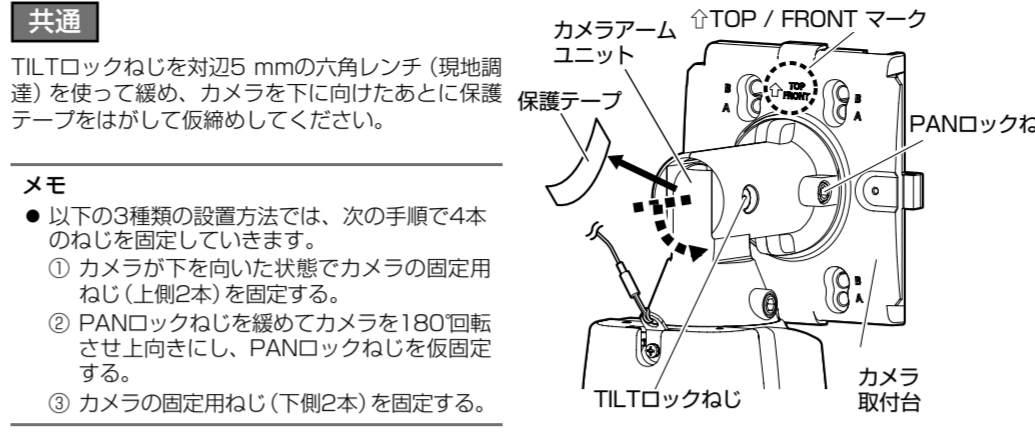
**■RJ45防水コネクターの接続方法**



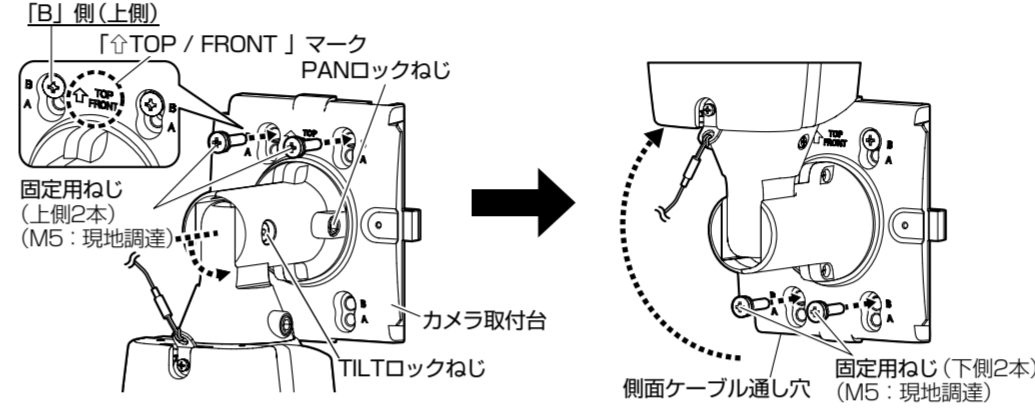
**■外部I/Oケーブル、電源接続ケーブル、オーディオ入力ケーブル、オーディオ出力ケーブルの防水処理**



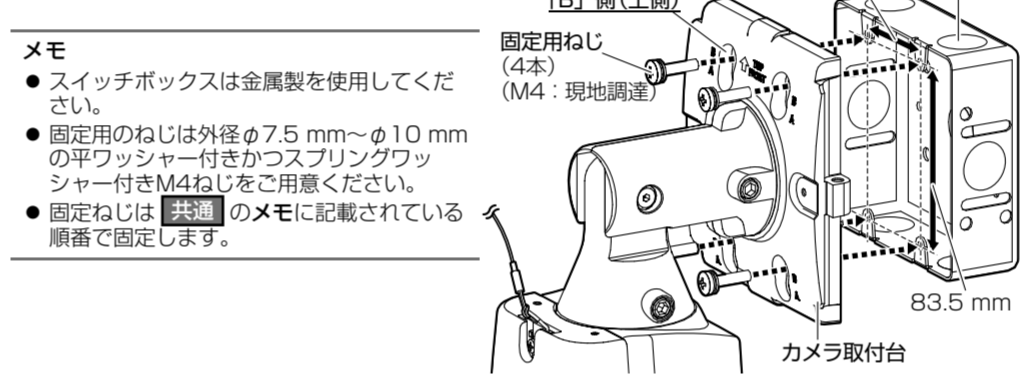
**Step4 固定する**



**直付け** 最低引抜強度: 724 N [74 kgf] / 1本あたり



**SWボックス** 最低引抜強度: 724 N [74 kgf] / 1本あたり



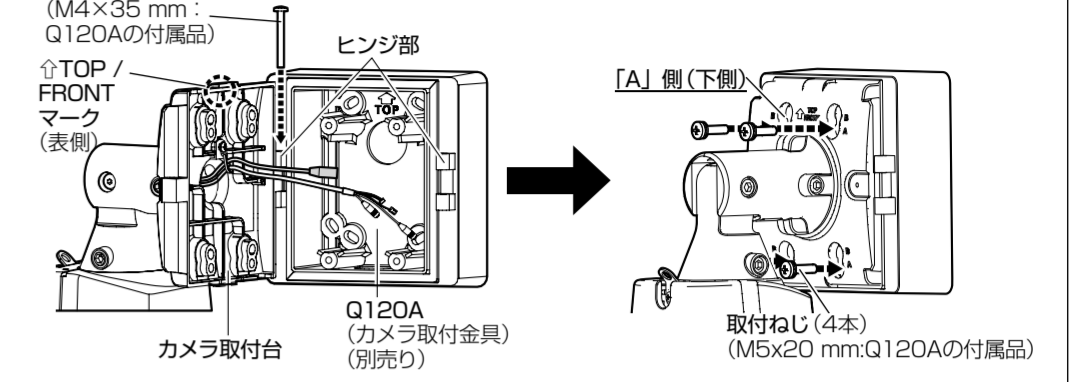
**Step5 調整する**

- カメラ本体の向きを下向きからカメラが正面に見える向きに変更して仮固定する。
- カメラ本体のMONITOR OUT端子にピンケーブル(現地調達)を取り付け、調整用モニターを接続し、カメラの電源を入れる。
- カメラの向きを調整する。
  - 対辺5 mmの六角レンチ(現地調達)を使ってPANロックねじ・TILTロックねじを緩め、カメラの向きを合わせて仮固定します。
  - YAWロックねじを緩め、カメラ本体を回転させて、カメラの傾きを調整します。  
水平(PAN)角: ±180°  
垂直(TILT)角: 0°~100°  
傾き(YAW)角: -190°~+100°
- ズームとフォーカスを調整する。
  - 右図を参照し、WIDEボタンまたはTELEボタンを押して目的の画角(視野角)に調整し、AFボタンを押してフォーカスを合わせます。
  - 必要場合は水平(PAN)角、垂直(TILT)角、傾き(YAW)角でカメラの向きを再調整します。
- 各部のロックねじを締めて固定する。  
PANロックねじ: 2.7 N・m[27.5 kgf・cm]  
TILTロックねじ: 9.0 N・m[91.8 kgf・cm]  
YAWロックねじ: 2.7 N・m[27.5 kgf・cm]

**SDメモリーカードの取り付け・取り外し**

- SDメモリーカードを取り付ける**
- カメラよりフロントカバーを取り外す。
  - SDメモリーカードをSDスロットの奥まで入るように押し込み、カチッと音がすることを確認する。
  - SDメモリーカードから指を離して、SDメモリーカードの後端がSDガイドリブの高い部分より飛び出していないことを確認する。
  - SD ON/OFFボタンを押し、SD(MOUNT)ランプが点灯していることを確認する(SD ON/OFFボタンを押さなかった場合、約5分後に自動的にSD(MOUNT)ランプが点灯します)。
  - フロントカバーをもとの位置に取り付ける。
- 

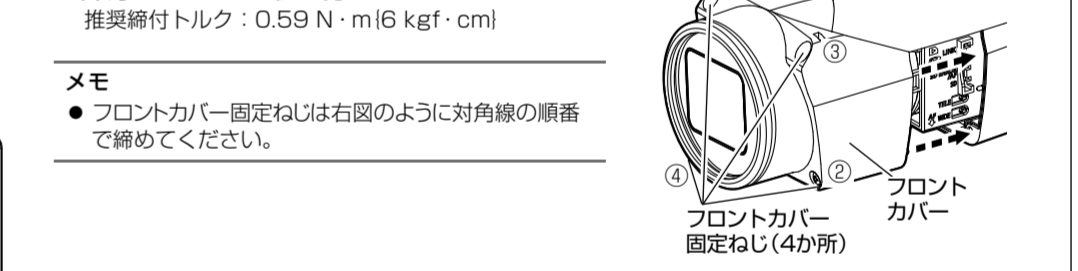
- Q120A**
- カメラ取付金具の左右どちらかのヒンジ部にカメラ取付台を仮取り付けし、開閉できるようにします。
  - 推奨締付トルク: 1.86 N・m [19 kgf・cm]
- メモ**
- 取付ねじは**共通**のメモに記載されている順番で固定します。



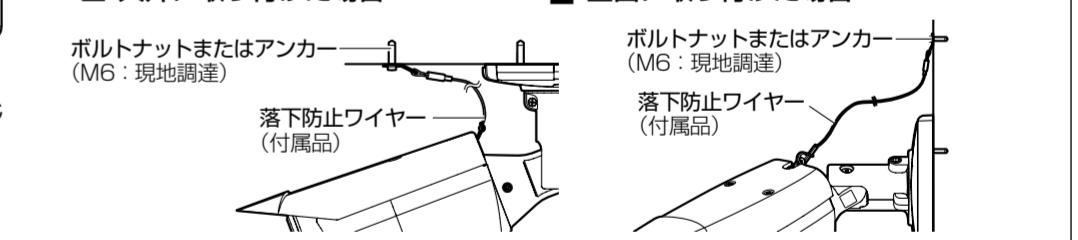
**共通**

- メモ**
- ケーブルを側面から引き出す場合は、取り付け前にカメラ取付台カバーの「側面ケーブル通し穴」部分をニッパーなどで切り取ります。
- 重要**
- けが防止・ケーブル保護のため、切り取り部分がエッジにならないようにヤスリなどで仕上げてください。
- 

**[6]ピンケーブルを取り外し、フロントカバー部分をカメラに取り付ける。**



**[7]落下防止ワイヤー(付属品)を天井または壁面に固定する。**



- 重要**
- 落下防止ワイヤー(付属品)固定用ボルトナットまたはアンカー(M6: 現地調達)の最低引抜強度は724 N [74 kgf] を確保してください。
  - 落下防止ワイヤー(付属品)は建築物の基礎部分または十分に強度がある部分に固定してください。

**[8]保護フィルムを取り外し、付属の親水コートラベル(付属品)をカメラの外郭などに貼付ける。**

- SDメモリーカードを取り外す**
- 取り外す場合は、取り付けと逆の手順で取り外してください。SD ON/OFFボタンを長押し(約2秒)し、SD(MOUNT)ランプが点滅から消灯に変わったことを確認してからSDメモリーカードを取り出してください。
- 重要**
- 本機の電源を切る前に必ずSD(MOUNT)ランプが消灯していることを確認してください。
  - 本機の電源を切り、フロントカバー部分を取り外して本機からSDメモリーカードを取り外すときは、左図の赤外線照明(IR LED)周辺が高温になっている場合がありますのでご注意ください。
- メモ**
- SDメモリーカードを使用する場合は、本機でSDメモリーカードをフォーマットしてから使用してください。設定、フォーマットのしかたは、「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。
  - 最新の動作確認済みSDメモリーカード情報などは、サポートウェブサイト<管理番号: CO107>を参照してください。